

平成25年度部局運営方針（生涯学習部）

1 部局の方針

(1) 基本方針

市民一人一人が自己を高め、健康で文化的な生活を送れるように、市民、各種団体、事業者等と連携し、市民の課題解決につながるような学習活動やスポーツ、文化活動等を支援するとともに、環境の整備を進める。

(2) 現状、課題(特に重要な課題を明確にしてください)

- 1 生涯にわたる学びの支援 ～社会情勢の変化に伴う子育てへの悩み・不安の増大～
柏市では、家庭の教育力低下、地域基盤の弱体化、放射線問題等さまざまな現代的課題が生じている。これらの現代的課題は多様であり、市が直接関与するには適さないものもある。また、市の財源、人員には限りがあり、全てに対応することはできない状況である。
一方、柏市は、大学等の高等教育機関や民間のカルチャーセンターなどが多く立地し、市民が自己を向上させさまざまな課題解決を図るための学習資源に恵まれているという側面もある。しかし、現代的課題の解決は困難であり、特に、家庭教育に関しては、市内小中学校の子どもたちの保護者の約8割が、子育てや子どもの教育について不安や悩みを感じている状況にある。このことから、民間等によるサービスだけでは現代的課題の解決に向けた学びとしては不十分であると考えられる。
- 2 スポーツ活動支援 ～スポーツに対する期待の変化～
市民がスポーツをする理由は、ストレス解消、趣味、仲間づくりなどさまざまである。その中で、「健康・体力づくり」を上げる割合は8割以上と最も高くなっている。また、平成23年にスポーツ基本法が制定され、地方公共団体には、障がいの有無等にかかわらず幅広い市民にスポーツの機会を提供することが求められている。
- 3 文化の薫るまちづくり ～多くの文化資源の存在と活用の不足～
柏市は、吹奏楽が市内の小中学校、高校で盛んであるほか、多くの文化団体が活動している。また、全国的に見ても有数の古文書等の歴史資料や文化財を有し、市民ボランティアの協力を得て整理等の取組みを行っている。
市民が柏市への理解と愛着を深めるためには、柏市の文化や歴史を知ることが重要であり、柏市はそのための文化資源に恵まれている。市は、その活用、普及に努めなければならないが、市が関わる文化活動は、近年、新たな対象に広がっていない傾向にある。
- 4 学びの場の整備 ～施設の老朽化～
市民の主体的な学習、スポーツ、文化活動の支援として「場」の提供は重要である。一方、市の財政状況は厳しく、市内の生涯学習に関する施設は老朽化が進み、おおよそ30施設で大規模な修繕等が必要な状況にある。

(3) 目指す方向、重点目標

- 1 生涯にわたる学びの支援 ～現代的課題の解決支援～
市民が自ら現代的課題を解決できるように、市は、民間では提供できない学びの支援を行う。なかでも、次世代の育成支援として、家庭における教育に視点を置いた取組みを進めていく。その他趣味的な学習等については、情報提供を行うものとする。
- 2 スポーツ活動支援 ～誰もがスポーツを通じ健康的な生活を送れる環境整備～
スポーツに対してさまざまな役割が期待される中、市は、市民ニーズや社会情勢を踏まえ、特に優先度が高いスポーツ活動について支援を行っていく。
- 3 文化の薫るまちづくり ～柏市への理解と愛着を深める文化環境整備～

市民の芸術文化活動，歴史資料，文化財を通じ，より幅広い市民を対象に文化活動の支援や柏市の文化に接する機会の提供を行う。

4 学びの場の整備 ～安全で使いやすい施設の整備～

市民のニーズを踏まえ，計画的に施設の改修等整備を行う。教育及び市民の自主的な学びや学んだ成果を生かす場として求められる機能整備を行うとともに，市民が利用する施設として必要な安全を確保する。

(4) 施策，目標達成の取り組み (施策の優先順に記入してください)

1 生涯にわたる学びの支援 ～子育て親育ちの支援～

学校，家庭，地域と連携し，家庭教育や子どもの健全育成に関する支援を行う。家庭教育力向上に向け，みんなの子育て広場の実施校拡大を進める。また，子どもの課題解決力向上等健全育成に向け，放課後子ども教室や非行防止活動を充実させていく。

2 スポーツ活動支援 ～生涯スポーツ事業の充実～

健康づくりの観点から医療機関や保健福祉部門と連携を強化する。また，より幅広い市民のスポーツ実施を目指し，高齢者や障がい者等を対象としたスポーツ推進事業を充実させる。

3 文化の薫るまちづくり ～文化活動の支援及び歴史資料・文化財の保全と活用～

柏市文化を担う若い世代の文化活動支援を進めるとともに，市の文化活動支援の対象を広げていく。また，市民が柏市の歴史や芸術文化に触れる機会を提供する。

4 学びの場の整備 ～優先順位に沿った施設整備～

市民ニーズや地域・施設の状況により，施設ごと，設備ごとの優先順位を定め，統廃合も含めた整備を進める。

(5) 平成25年度の取組み

	施策	取組み，事業，目標等
1 ア	生涯にわたる学びの支援 ～家庭教育に対する支援の充実～ (目標値) ・みんなの子育て広場実施校 (H27 : 13 校) ・生涯学習システムらんらんかしわアクセス数 (H25 : 30,000 件)	◆「みんなの子育て広場」支援 (生涯学習課) 子育てについての講演会や勉強会，気軽な相談，情報の収集・交換などができる集まりである「みんなの子育て広場」の設置，運営支援を行う。就学時健診や授業参観等保護者が集まりやすいタイミングに実施し，効果的な家庭教育支援を行っている。 ◆家庭教育関連講座 (中央公民館，沼南公民館) 公民館で実施するさまざまな事業のうち，「親子ふれあい広場」「子育て支援講演会」など家庭教育支援を中心に充実させる。 ◆生涯学習システムらんらんかしわの充実 (生涯学習課) 生涯学習情報システムの検索機能・トップページのデザイン等の見直しを行うとともに，市の関係各課との連携，各種民間団体情報の収集方法の再検討などを行う。
1 イ	生涯にわたる学びの支援 ～子どもの健全育成の推進～ ・市立小中学校生徒の地域行事への参加割合	◆放課後子ども教室推進事業の総合的な見直し (生涯学習課) 地域の方々等を講師に招き，小学校や青少年センターで，体験教室や家庭学習の習慣を身につける補充学習を行う。 平成 25 年度は，参加できる子どもの対象拡大や，より地域と連携した運営を進める。 ◆サイバーパトロール，街頭補導活動，やまびこ電話相談柏，小

	(H25：60%)	中高等学校出前講座（少年補導センター）
2	スポーツ活動支援 ～生涯スポーツ事業の 充実～ (目標値) 成人のスポーツ実施率 (H27：50%以上)	高齢者や障がい者を対象としたスポーツ推進事業を実施し、スポーツ実施率向上を図るとともに、医療機関や保健福祉部門と連携を強化する。 ・体力年齢診断拡大 ・巡回型スポーツ教室充実 等
3	文化の薫るまちづくり ～文化活動の支援及び 歴史資料・文化財の保 全と活用～	市民が柏市の文化や歴史に触れる機会を提供するとともに、音楽を中心とした芸術文化活動支援を進める。 ・松ヶ崎城跡除染工事 ・市民の文化活動支援（文化祭，市民ギャラリー） ・柏市の文化を担う人材の活動支援（かしわ塾，中学校音楽鑑賞教室開催） ・文化財の調査研究 ・市史編さん
4	学びの場の整備 ～社会教育施設，公共 スポーツ施設等の整備 充実～	生涯学習施設として求められる機能整備を進めるとともに、耐震性，安全性等の面で特に緊急度の高い施設を中心に修繕を行う。 ・教育福祉会館耐震補強等改修工事（中央公民館） ・図書館修繕，分館見直し及び機能整備等（図書館） ・公共スポーツ施設の除染工事及び修繕（スポーツ課） ・青少年センター空調設備修繕等（生涯学習課） ・沼南公民館設備修繕（沼南公民館）

(6) 経費縮減，財源確保の取組み

1 平成25年度の取組み

- ①学校体育施設開放事業管理指導員の謝金等見直し（スポーツ課）
- ②市民ボランティアや他部署と連携した公民館事業運営による経費節減（中央公民館，沼南公民館）

中期的な取組み

- ①実施計画に沿った計画的な施設改修の実施
- ②スポーツ施設の利用料金の見直し（スポーツ課）
- ③市史編さん資料の販売価格の見直し（文化課）
- ④自動販売機設置（中央公民館，図書館）
- ⑤駐車場使用料徴収（中央公民館，スポーツ課）
- ⑥沼南公民館大ホールの使用料見直し（沼南公民館）

2 予算要求

(1) 要求額（一般会計）

単位：千円，%

	歳入		歳出	
	金額	増減率	金額	増減率
平成24年度当初予算	258,706	—	1,657,230	—
平成25年度要求	209,449	△19.0	2,166,740	30.7

※歳入，歳出の差は市税等一般財源を充当します。

(2) 前年度との比較 (相違, 工夫, 主な増減理由等 1 の(6)と重複可)

1 歳入

【減額理由】

- ・放課後子ども教室推進事業補助金 (国庫補助金) の減 (生涯学習課) $\Delta 583$ 千円
- ・スポーツ施設除染工事規模の減に伴う災害復旧費国庫補助金の減 (スポーツ課) $\Delta 48,711$ 千円

2 歳出

【増加理由】

- ・生涯学習専門指導員及び「みんなの子育て広場」コーディネーターの増員 (生涯学習課) 1,232 千円
- ・「放課後子ども教室」見直し及び充実 (生涯学習課) 1,000 千円
- ・教育福祉会館耐震補強等改修工事の実施 (中央公民館) 17,487 千円
- ・図書館修繕及び機能整備の実施 (図書館) 157,090 千円
- ・各スポーツ施設における修繕工事の実施 (スポーツ課) 92,111 千円
- ・青少年センター空調設備修繕工事の実施 (生涯学習課) 65,000 千円

【減額理由】

- ・郷土資料展示室清掃業務委託のプロポーザル選考化に伴う減 (文化課) $\Delta 550$ 千円
- ・図書館資料の見直しに伴う経費削減 (図書館) $\Delta 3,296$ 千円
- ・現行の「小学校版 放課後子ども教室」について, 報償費を削減 [$\Delta 2,160$ 千円] し平成 24 年度予算の範囲内で, 特色ある事業の実施を目指す。(生涯学習課)